

## 令和3年第3回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 1番	氏名 佐々木 春樹	質問形式: 一問一答
1. 件名	<b>五反田開発は進んでいるのか</b>	
-----		
新型コロナウイルス対応で、行事等中止となっている現状は仕方がないが、事業計画は進めて行かなければならない。		
①五反田地区の開発計画の進捗状況は。		
②五反田北住宅1号棟の移住については進んでいるがその後の建物を含めどうなるのか。		
③集会所は完成したが公園整備が進まない理由は何か。		
④集会所周辺の水害は今も改善されていないがまだ途中なのか。		
⑤県道大衡仙台線はこれから吉岡西部へと延伸される吉岡西部地区開発より前に、五反田亀岡地区の宅地開発や市街化計画を打ち出さないと出遅れると思うがいかがか。		

通告順位 2番	氏名 石川 敏	質問形式: 一問一答
1. 件名	<b>農業の担い手確保への支援策を</b>	
-----		
農業の担い手は高齢化し、農家数や農業従事者数は年々減少している状況である。		
本村においても集落営農組織や農業生産法人が設立され、大きな役割を果たしているが、農業の働き手を確保し、農業生産基盤をどう維持していくか大きな課題であると思われる。本村の農業振興施策の多くは従来からの継続事業が多く、今後の農業の課題に対応すべく、新たな視点で農業担い手の育成確保や支援策を講じていくべきではないか。		
①就農、離農者や農地の保全、集積、遊休耕作放棄農地、空き施設等の実態は。		
②既存の各種農業振興施策をどう評価しているか。改善点は。		
③担い手育成、農業生産法人等への支援策は。		

## 令和3年第3回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	氏名	質問形式
3番	小川 克也	一問一答
1. 件名	スポーツの力で村を元気に	
<p>2020東京オリンピック競技大会が開催され、劇的なスポーツのドラマが相次いで展開される中、史上最多のメダルを獲得し日本中が感動に包まれた。現在、パラリンピックが開催されている今、スポーツを通じた活気のある地域づくりを考えていきたい。そこで、以下の見解を問う。</p>		
<p>①スポーツには、心身の健康を増進させるだけでなく、希薄化しつつある地域コミュニティを活性化させる力、地域経済の活性化を誘導する力がある。スポーツを推進する見解と村民がスポーツ大会などに親しめる地域社会づくりの取り組みは。</p>		
<p>②スポーツ振興のためには、気軽にスポーツを楽しめる環境づくりが重要と考える。体育施設の整備や村民テニスコート新設など体育施設の将来像はどのように描いているのか。また、村民体育館で様々なスポーツを楽しめるように一般開放日を設ける考えはないか。</p>		
<p>③スポーツによる様々な効果を最大限に反映させるため、地元企業チームを積極的に応援したり、スポ少・部活動に励んでいる児童生徒が活躍できるよう支援していく必要がある。地元企業のチームや児童生徒の支援に対する見解と取り組みは。</p>		
<p>④部活動は、集団での協調性や目標達成への努力の経験といった貴重な機会であり、学校の一体感の醸成にもつながると考える。しかし、教職員の働き方改革や専門的な指導力不足、生徒のニーズや保護者の要望への対応など新たな課題も出てきていると感じるが、部活動の現状と改善に向けての取り組みは。</p>		

## 令和3年第3回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 4番	氏名 赤間 しづ江	質問形式: 一問一答
1. 件名	<b>新型コロナ禍の災害対策の取り組みは</b>	
<p>私たちが直面している危機は、猛威をふるう新型コロナ感染症である。この状況下でも集中豪雨、台風被害、頻発する地震など、大規模な災害が容赦なく毎年のように起きている。コロナ感染対策をとりながら、災害時の住民の安心と生活を守る取り組みについて質問する。</p>		
①避難所の開設、運営に当たってコロナ感染防止上、特に留意している点。		
②災害備蓄品の主なもの、コロナ対策によって新たに追加された品目は何か。		
③備蓄品の中で、期限、経年劣化等による入れ替え、ローテーションなど適宜行われているか。		
④コロナ禍で顕在化した「生理の貧困」問題がある。経済的な理由等で、生理用品が入手困難なこのことについて、状況調査、検討をされたのか。また、取り組みの考えは。		
2. 件名	<b>原発事故における避難民を受け入れる本村の計画は</b>	
<p>女川原発の重大事故を想定し、県などが策定した原発30キロ圏内の、原子力災害時広域避難計画により関係7市町の住民約20万人が、県内31市町村へ避難する計画となっている。避難民を受け入れる本村の計画について。</p>		
①計画策定の年月は。		
②避難元と受け入れる住民の数は。		
③避難所はどこになるのか。また、受け入れ態勢はどのようになっているのか。		

通告順位 5番	氏名 文屋 裕男	質問形式: 一問一答
1. 件名	<b>万葉おおひら館の営業の実態について問う</b>	
①新型コロナウイルスの影響で売り上げが落ち込んでいると聞くが実際はどうか。		
②赤字補てんの考えはあるか、このまま赤字が続けば会社の存続が厳しくなるのではないか。		
③当初指定管理料を0円にした理由、根拠について問う。又、指定管理料を見直す考えはあるか。		
④万葉おおひら館開店時に設備や、備品のリース料を3割補助したと聞くが、これからも同様の補助、支援が必要ではないか問う。		

## 令和3年第3回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	6番	氏名	小川 ひろみ	質問形式: 一問一答
<b>1. 件名 国民健康保険税について</b>				
令和元年の一般質問で「国民健康保険税仮算定の廃止」を質問した。				
村長は「仮算定を無くすことで税額決定の仕組みが分かりやすくなり、納期によって税額に大幅な増減が発生することを妨げるというメリットはあるが、仮算定を無くす事により納期回数が減り、一期あたりの納税額が増えるというデメリットが生じる。納税貯蓄組合連合会総会で意見を聞き検討する。」との答弁であった。その後の経過は。				
又、4月よりコンビニ納付が始まり、村税等の納付状況はどうなっているのか。				
導入経費はいくらかかったのか。				
納税貯蓄組合も高齢化が進んでいる状況をどう捉え、今後のあり方を考える時期に来ているのではと思われるが村長の考えを問う。				
<b>2. 件名 森林環境税・譲与税について</b>				
本村において森林環境譲与税は「大衡村森林環境整備基金」に積立てられている現状だ。				
この質問も令和元年にしている。基金を有効に活用する為にも、意向調査をする時期に来ていると考えるが、現在の状況を問う。				
①意向調査をする考えはあるか。するとすれば、どのようなものか。				
②本村において5年間での譲与税は、約840万円を見込んでいるという前回質問での答弁であり、基金の積立てをしている。又、令和6年からは住民税に年間1,000円徴収になる。活用の方向性を示すべきでは。				
③竹林の荒廃が目につくようになり、整備が急務になりつつあると思われる。この基金を活用した支援の考えは。				
<b>3. 件名 パークゴルフ村民一般開放について</b>				
令和3年4月より、第二水曜日の午前8時半から午後4時半まで村民限定の開放になり、				
7、80人の入場者があり、この日を本当に楽しみにしている。				
半年近くになり、利用者のアンケート調査をする事で、今後の在り方を見直す事も必要と考える。又、利用されない方々の声を聞くことも必要ではないか。				
①アンケート調査の考えは。				
②利用状況をみると、大部分が午前中に集中している。管理者側の経費の面からも午前だけの開放にしては。				
③パークゴルフをすることで、5,000歩を歩き健康増進にも繋がっている。月2回にできないか。				